

香港ジオパークと資料の交流を行いました

ユネスコ世界ジオパークであるアポイ岳ジオパークと香港ジオパークで、パンフレットや岩石等の資料交流を行いました。

香港ジオパークからは、酸性火山岩と写真集、パンフレットが届きました。岩石は、アポイ岳ジオパークビジターセンターで展示し、写真集とパンフレットは図書館で見ることができます。

是非この機会に、海外のジオパークの様子に触れてみてはいかがでしょうか。



9月13日

様似小学校のアポイ登山学習

例年5月に行われている様似小学校のアポイ登山学習。今年はコロナ禍の影響で3か月遅れで行われました。

各学年で違った目的地と目的を持ってアポイ岳に登るもので、3年生は、虫や植物についての説明を受けながら馬の背まで、4年生は植物を見ながら頂上まで、5年生はかんらん岩や地層についての説明を受けながら馬の背まで登りました。

6年生は5合目まで登り、5合目にある高山植物再生試験地と、山麓にある栽培施設を見学しました。各学年とも熱心に説明を聞き、アポイ岳の自然への理解を深めていました。



7月14日、8月27日、9月10日

アポイ岳ジオパーク トピック&ニュース Mt. Apo Geopark Topics & News

ジオトピ

おおいた姫島ジオパークとオンライン中継授業

おおいた姫島ジオパークの大分県姫島村立姫島中学校1年生が「姫島ひじきのブランド化」学習の一環として、様似町の昆布漁についてオンライン学習を行いました。

当日は冬島地区の「昆布干場」から中継を行い、事前に送付した日高昆布とかんらん岩標本を姫島の生徒たちが実際に手にとりながら、昆布漁・アイヌ語地名・かんらん岩について学習を行いました。

生徒たちは昆布漁がすべて手作業であることや、日高昆布の長さに驚いていました。



8月30日

幼児センターのアポイ山麓自然学習

アポイ山麓の自然に親しむため、幼児センターの年少組から年長組までの子どもたちが、アポイ山麓自然散策路をゆっくり散策しました。

園児たちは、バック採集や木の実集めを楽しみながら、最後は、アポイ岳の希少植物を育てている栽培施設を見学し、アポイハハコの触感を確かめたり、アポイマンテマの花の匂いを確かめたりしました。



8月31日